



家庭学習の方法 各教科より



「何から始めたらいいだろう？」と思う人のために、各教科の先生からアドバイスです。参考にしてください。

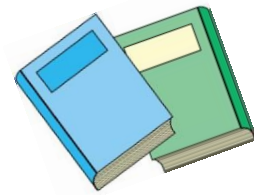
【 国語 】

- 〈 予習 〉 ・ 本文を事前に音読し、読めない漢字やわからない語句を調べておく。
- 〈 復習 〉 ・ ノートを見直す。(文章の構成やポイントがわかるノートを作ろう)
- ・ 授業で理解できなかった文章は、繰り返し読み直す。
- ・ 漢字や文法は期間が空くと忘れやすいので、定期的に復習する。
- ・ 授業で配られたプリントやワークの問題に取り組む。
- 〈 その他 〉 ・ 漢字テストやプリント類はファイルやノートで管理を行う。
- ・ 音読の宿題がなくても、しっかり本文を読めるように練習する。
- ・ 日頃から読書をしたり新聞に目を通したりして文章に親しみましょう。



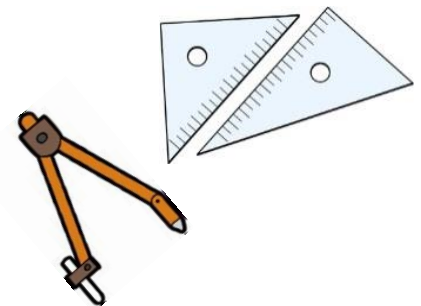
【 社会 】

- 〈 予習 〉 ・ 教科書を読む。
- 〈 復習 〉 ・ 教科書、ノートで重要な語句などを確認する。
- ・ 授業で扱った資料をしっかりと確認する。
- ・ ノートを自分でまとめる。
- ・ ワークを解く。(解いて丸付けをするだけでなく、間違えた問題、迷った問題などは教科書やノートで確認すると力が付く。また、何度もこの作業を繰り返すことが大切。)
- 〈 その他 〉 ・ 日頃から新聞、ニュースなどで世の中の動向や歴史のこと、地域のことを知るように心がけていると、社会の授業で話が出てきたときに理解が進んだり、嬉しい気持ちになったりする。それが、社会の勉強を好きになる第一歩であると思うので、ぜひ実践してみよう。



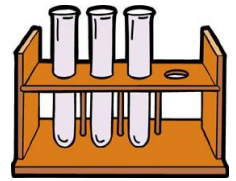
【 数学 】

- 〈 予習 〉 ・ 教科書を読み、次の授業の学習内容を確認する。
- 〈 復習 〉 ・ ノートを見直し、公式や定理などを確実に覚える。
- ・ 授業で解いた問題やプリントをもう一度解く。
- ・ 教科書をもう一度読み、練習問題を解く。
- ・ 問題集などを利用して類似問題を解く。
- 〈 その他 〉 ・ 少しでも疑問に思った事は勇気を持って質問する。
- ・ 授業で配られたプリント等は整理しテスト前に見直せるようにしておく。



【 理科 】

- 〈 予習 〉 ・教科書を読んで、どのようなことを学習するのか考えてから授業に参加しよう。
- 〈 復習 〉 ・授業で学んだことは、問題集等を使って、繰り返し復習しよう。
- 〈 その他 〉 ・実験等の提出物は大切なので、期限を守って提出しよう。



【 英語 】

- 〈 予習 〉 ・ノートに予習をしよう。
ポイント文や本文をノートに書き、新出語句の意味を調べよう。
- 〈 復習 〉 ・単語や本文を何度も音読したり、単語や英文を何度も書いて覚えよう。
・ワークを使って重要な文法事項を再確認し、練習問題を繰り返し解こう。
・習った単語や表現を使って英文を作ってみよう。
- 〈 その他 〉 ・提出物は期限を守って必ず出そう。

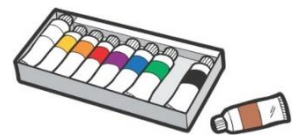


【 音楽 】

- ・自分の好きな音楽をたくさん聴いて生活を豊かにしよう。また、テレビなどでオペラや歌舞伎、オーケストラの演奏の番組が時々ありますので、そういった番組に興味を持ち、学校ではなかなか観られないようなものに親しもう。テスト前には学習内容をしっかりと復習しよう。教科書の記述の部分や、楽譜をよく見ておこう。また、どの曲も旋律を口ずさめるくらい、よく覚えておくと良い。

【 美術 】

- ・いついかなる時もアイデアを探る。今自分が取り組んでいる課題や作品について発想を巡らせ、柔らかい脳みそをフル活用しよう。先輩がつくった作品を参考に「自分だったらこうしたい」ということも大事。



【 保健体育 】

- ・適度な運動をしよう
自分の体調に合わせて、ストレッチやジョギングなど適度な運動を定期的に行おう。
- ・学習の振り返りをしよう。
身に付けたことやできなかったことを振り返り、次の学習に生かそう。
- ・自分の健康は自分で管理しよう
自分の健康に関心を持ち、体調を整えよう。

【 技術・家庭 】

- ・教科書、ノート、プリントを確認する。
- ・工具の使い方などは事前に確認しておく。(技術科)
- ・自分の生活に関わること、自分の生活を振り返ることが多いので、自分に重ねて考えることが大切。

(家庭科)